

衛生管理者免許試験 公表問題

労働衛生（有害業務）

- ① 空気中の有害物質
- ② 粉じんによる健康障害
- ③ 金属による健康障害
- ④ 有機溶剤による健康障害
- ⑤ 化学物質等による健康障害
- ⑥ 騒音による健康障害
- ⑦ 電離放射線による健康障害
- ⑧ 有害要因による健康障害
- ⑨ 化学物質のリスクアセスメント
- ⑩ 労働衛生対策
- ⑪ 作業環境測定
- ⑫ 局所排気装置
- ⑬ 労働衛生保護具
- ⑭ 特殊健康診断

【令和7年4月】

【問12】 化学物質とその常温・常圧（25℃、1気圧）での空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。

ただし、ガスとは、常温・常圧で気体のものをいい、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) ホルムアルデヒド……………ガス
- (2) 塩素……………ガス
- (3) 塩化ビニル……………ガス
- (4) 二酸化硫黄……………蒸気
- (5) 二硫化炭素……………蒸気

▶▶解説◀◀

- (1) (2) (3) (5) 正しい
- (4) **誤り**：「蒸気」⇒「ガス」。

＊解答＊ (4)

【令和6年10月】

【問11】 化学物質とその常温・常圧（25℃、1気圧）での空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。

ただし、ガスとは、常温・常圧で気体のものをいい、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) アセトン……………蒸気
- (2) ニッケルカルボニル……………蒸気
- (3) 二硫化炭素……………ガス
- (4) ホルムアルデヒド……………ガス
- (5) 硫化水素……………ガス

▶▶解説◀◀

- (1) (2) (4) (5) 正しい
- (3) **誤り**：「ガス」⇒「蒸気」。

＊解答＊ (3)

【令和 6 年 4 月】

【問 1 6】 化学物質とその常温・常圧(25℃、1 気圧)での空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。ただし、ガスとは、常温・常圧で気体のものをいい、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) アセトン・・・・・・・・・・ガス
- (2) 塩素・・・・・・・・・・ガス
- (3) テトラクロロエチレン・・・・・・・・蒸気
- (4) ナフタレン・・・・・・・・・・蒸気
- (5) フェノール・・・・・・・・・・蒸気

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：「ガス」⇒「蒸気」。
- (2) (3) (4) (5) 正しい

解答 (1)

【令和 5 年 10 月】

【問 1 1】 化学物質とその常温・常圧(25℃、1 気圧)での空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。ただし、ガスとは、常温・常圧で気体のものをいい、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) アクリロニトリル・・・・・・・・・・ガス
- (2) アセトン・・・・・・・・・・蒸気
- (3) アンモニア・・・・・・・・・・ガス
- (4) ホルムアルデヒド・・・・・・・・・・ガス
- (5) 硫酸ジメチル・・・・・・・・・・蒸気

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：「ガス」⇒「蒸気」。アクリロニトリルは、常温・常圧では蒸気として存在する。
- (2) (3) (4) (5) 正しい

解答 (1)

【令和 5 年 4 月】

【問 1 2】 次の化学物質のうち、常温・常圧 (25℃、1 気圧) の空气中で蒸気として存在するものはどれか。

ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩化ビニル
- (2) ジクロロベンジジン
- (3) アクリロニトリル
- (4) エチレンオキシド
- (5) 二酸化マンガン

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：塩化ビニルは無色の気体で、ガスとして存在する。
- (2) 誤り：ジクロロベンジジンは赤灰色または白色個体で、市販品は黄色粉末のことが多い。粒子状物質の粉じん（ダスト）に分類される。
- (3) 正しい
- (4) 誤り：エチレンオキシドは無色の気体で、ガスとして存在する。
- (5) 誤り：二酸化マンガンは黒～茶色の粉末で、粒子状物質の粉じん（ダスト）に分類される。

＊解答＊ (3)

【令和 4 年 10 月】

【問 1 1】 次の化学物質のうち、常温・常圧（25℃、1 気圧）の空气中で蒸気として存在するものはどれか。ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩化ビニル
- (2) ジクロロベンジジン
- (3) アクリロニトリル
- (4) 硫化水素
- (5) アンモニア

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：塩化ビニルは、ガスとして存在する。特化物第 2 類物質。
- (2) 誤り：ジクロロベンジジンは、粉じんとして存在する。特化物第 1 類物質。
- (3) 正しい
- (4) 誤り：硫化水素は、ガスとして存在する。特化物第 2 類物質。
- (5) 誤り：アンモニアは、ガスとして存在する。特化物第 3 類物質。

＊解答＊ (3)

【令和 3 年 10 月】

【問 1 2】 次の化学物質のうち、常温・常圧 (25℃、1 気圧) の空気中で蒸気として存在するものはどれか。

ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発 又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩化ビニル
- (2) ホルムアルデヒド
- (3) 二硫化炭素
- (4) 二酸化硫黄
- (5) アンモニア

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：塩化ビニルは、ガスとして存在する。特化物第 2 類物質。
- (2) 誤り：ホルムアルデヒドは、ガスとして存在する。特化物第 2 類物質。
- (3) 正しい
- (4) 誤り：二酸化硫黄は、ガスとして存在する。特化物第 3 類物質。
- (5) 誤り：アンモニアは、ガスとして存在する。特化物第 3 類物質。

解答 (3)

【令和 3 年 4 月】

【問 1 2】 次の化学物質のうち、常温・常圧 (25℃、1 気圧) の空气中で蒸気として存在するものはどれか。

ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩化ビニル
- (2) ジクロロベンジジン
- (3) トリクロロエチレン
- (4) 二酸化硫黄
- (5) ホルムアルデヒド

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：塩化ビニルは、ガスとして存在する。特化物第 2 類物質。
- (2) 誤り：ジクロロベンジジンは、粉じん（ダスト）として存在する。特化則第 1 類物質。
- (3) 正しい
- (4) 誤り：二酸化硫黄は、ガスとして存在する。特化則第 3 類物質。
- (5) 誤り：ホルムアルデヒドは、ガスとして存在する。特化物第 2 類物質。

解答 (3)

【令和 2 年 10 月】

【問 1 3】 化学物質とその常温・常圧(25℃、1 気圧)の空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。ただし、「ガス」とは、常温・常圧で気体のものをいい、「蒸気」とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) ホルムアルデヒド…………… ガス
- (2) 塩化ビニル…………… ガス
- (3) 二硫化炭素…………… 蒸気
- (4) 二酸化硫黄…………… 蒸気
- (5) アクリロニトリル…………… 蒸気

▶▶解説◀◀

(1) (2) (3) (5) 正しい

(4) **誤り**：「蒸気」⇒「ガス」。二酸化硫黄は、常温・常圧ではガスである。

解答 (4)

【令和2年4月】

【問12】 次の化学物質のうち、常温・常圧(25℃、1気圧)の空气中で蒸気として存在するものはどれか。

ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩素
- (2) ジクロロベンジジン
- (3) アンモニア
- (4) クロム酸
- (5) アセトン

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：塩素はガスで存在する。黄緑色で刺激臭の強いガス。特化則特定第2類物質。
- (2) 誤り：ジクロロベンジジンは粉じん（ダスト）で存在し、純粋なものは褐色の結晶。特化則第1類物質。
- (3) 誤り：アンモニアはガスで存在する。特有の刺激臭のある無色の気体。特化則第3類物質。
- (4) 誤り：クロム酸はミストで存在する。特化則管理第2類物質。
- (5) 正しい：アセトンは蒸気で存在する。無色でアセトン臭がある。有機則第2種有機溶剤。

＊解答＊ (5)

【令和元年 10 月】

【問 1 2】 次の化学物質のうち、常温・常圧（25℃、1 気圧）の空气中で蒸気として存在するものはどれか。

ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- （1）塩化ビニル
- （2）ジクロロベンジジン
- （3）アセトン
- （4）二酸化硫黄
- （5）アンモニア

▶▶解説◀◀

- （1）誤り：塩化ビニルは、常温・常圧で「ガス」である。
- （2）誤り：ジクロロベンジジンは、「粉じん（ダスト）」である。
- （3）正しい
- （4）誤り：二酸化硫黄は、常温・常圧で、「ガス」である。
- （5）誤り：アンモニアは、常温・常圧で、「ガス」である。

解答 （3）

【平成 31 年 4 月】

【問 1 1】 次の化学物質のうち、常温・常圧（25℃、1 気圧）の空气中で蒸気として存在するものはどれか。

ただし、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩化ビニル
- (2) ホルムアルデヒド
- (3) 二硫化炭素
- (4) 硫化水素
- (5) アンモニア

▶▶解説◀◀

- (1) 誤り：塩化ビニルはガスとして存在する。
- (2) 誤り：ホルムアルデヒドは、接着剤、塗料の原料、防腐剤などの建材から、空气中にガスとして放出される。
- (3) 正しい
- (4) 誤り：硫化水素はガスとして存在し、無色で特有の腐卵臭をもつ。
- (5) 誤り：アンモニアはガスとして存在し、無色で特有の強い刺激臭をもつ。

＊解答＊ (3)

【平成 30 年 10 月】

【問 1 2】 有害物質とその常温・常圧（25℃、1 気圧）での空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。

ただし、ガスとは、常温・常圧で気体のものをいい、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩素・・・・・・・・・・ガス
- (2) アンモニア・・・・・・・・・・ガス
- (3) アセトン・・・・・・・・・・蒸気
- (4) フェノール・・・・・・・・・・蒸気
- (5) ホルムアルデヒド・・・・・・蒸気

▶▶解説◀◀

- (1) (2) (3) (4) 正しい
- (5) 誤り：「蒸気」⇒「ガス」。

＊解答＊ (5)

【平成 30 年 4 月】

【問 1 5】 有害物質とその常温・常圧（25℃、1 気圧）の空気中における状態との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。ただし、ガスとは、常温・常圧で気体のものをいい、蒸気とは、常温・常圧で液体又は固体の物質が蒸気圧に応じて揮発又は昇華して気体となっているものをいうものとする。

- (1) 塩化ビニル・・・・・・・・・・ガス
- (2) アセトン・・・・・・・・・・蒸気
- (3) フェノール・・・・・・・・・・蒸気
- (4) ホルムアルデヒド・・・・・・ガス
- (5) 二硫化炭素・・・・・・・・・・ガス

▶▶解説◀◀

- (1) (2) (3) (4) 正しい
- (5) 誤り：「ガス」⇒「蒸気」。

＊解答＊ (5)